

ビジネス速度で変革

Charles River IMS + Microsoft® Azureが可能にします。

資産運用会社は、投資家の商品選好の変化、規制上の要請、活発な業界再編などに直面しています。これらの要因は、同時にリスクと機会の双方をもたらします。さらに、業界大手で発生したセキュリティ侵害を受けて、財務上の損失及び業務の混乱を最低限に抑える必要からサイバーセキュリティソリューションの拡充への必要性は高まるばかりです。チャールズリバーは、マイクロソフト社とのコラボレーションを通して、拡張性が高く、堅牢で、優れた運用能力を備えたクラウド・ベースの投資管理プラットフォームを提供します。

マイクロソフト社のAzure上で運用されるチャールズリバー投資管理システム(Charles River IMS)は、よりタイムリーな投資決定を可能し、規制上の要件を満たし、既存の経営資源を活用するオーガニックな拡大を目指す買収による成長戦略をサポートします。プロアクティブな脅威管理システム及び簡素化された災害復旧システムを備えた堅牢なクラウド環境が整備された資産運用会社では、顧客が必要とする投資商品の提供に専念することができます。



運用能力

- ・ オンデマンド・プロビジョニング (on-demand provisioning): 日常的に使われる機能に影響を及ぼすことなく、運用能力の拡充に必要なテストのプレビューと実行の迅速性を高めます。
- ・ 予測分析及び処方的分析 (predictive and prescriptive analytics): 市場環境に関係なく、すべての機能の可用性と耐障害性をより確実のものとしします。
- ・ 拡張性の高いプラットフォーム (scalable platform): 対象とする地域、資産クラス、事業取得の拡大による成長を支えます。



セキュリティ

- ・ 組み込み型セキュリティ・モニタリング (embedded security monitoring): セキュリティ脅威を検知、分析、対処を行います。
- ・ エンド・ツー・エンド暗号化 (end-to-end encryption): 最高レベルのセキュリティ基準を満たすことが可能になります。
- ・ 完全な可監査性 (complete auditability): データ保護及びコンプライアンス順守のモニタリングをサポートします。
- ・ (point-and-click disaster recovery): 事業継続を確実なものとするために、カーソルをポイント&クリックする災害復旧機能を備えています。



イノベーション

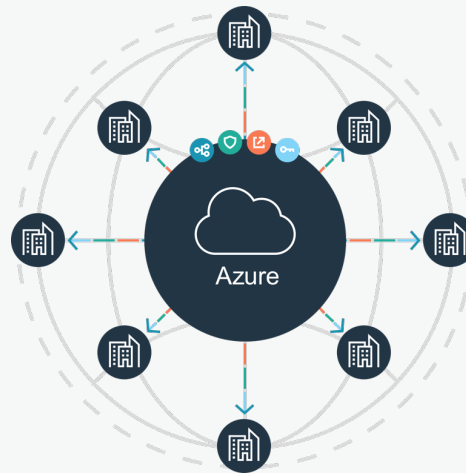
- ・ 拡張可能なプラットフォーム (extensible platform): 内部・外部のアプリケーション、データ、分析機能の統合を可能にします。
- ・ 豊富なデータ蓄積 (deep data history): 資産運用責任者による新しい投資商品の構築と検証を可能にします。
- ・ バージョン別マイクロサービス (version-independent microservices): プラットフォーム上の既存機能のアップグレードを必要とせずに、新しいオンライン・サービスの提供が可能になります。

ハブ & スポーク型

チャールズリバー・ハブ

Charles River IMSは、地域ハブ内で中央管理されています。ハブには、チャールズリバーが各顧客サイドのスポーク環境を管理するうえで必要なコア・クラウド・サービスの全機能が集約されています。

地域ハブ別の管理は、新規サービスの提供や既存サービスの更新を速やかに実現するうえでも、継続的なイノベーションの創出に有効です。



スポーク(顧客管理)

顧客別に運用されるスポークはそれぞれに特有のデータとアプリケーションで構成されます。

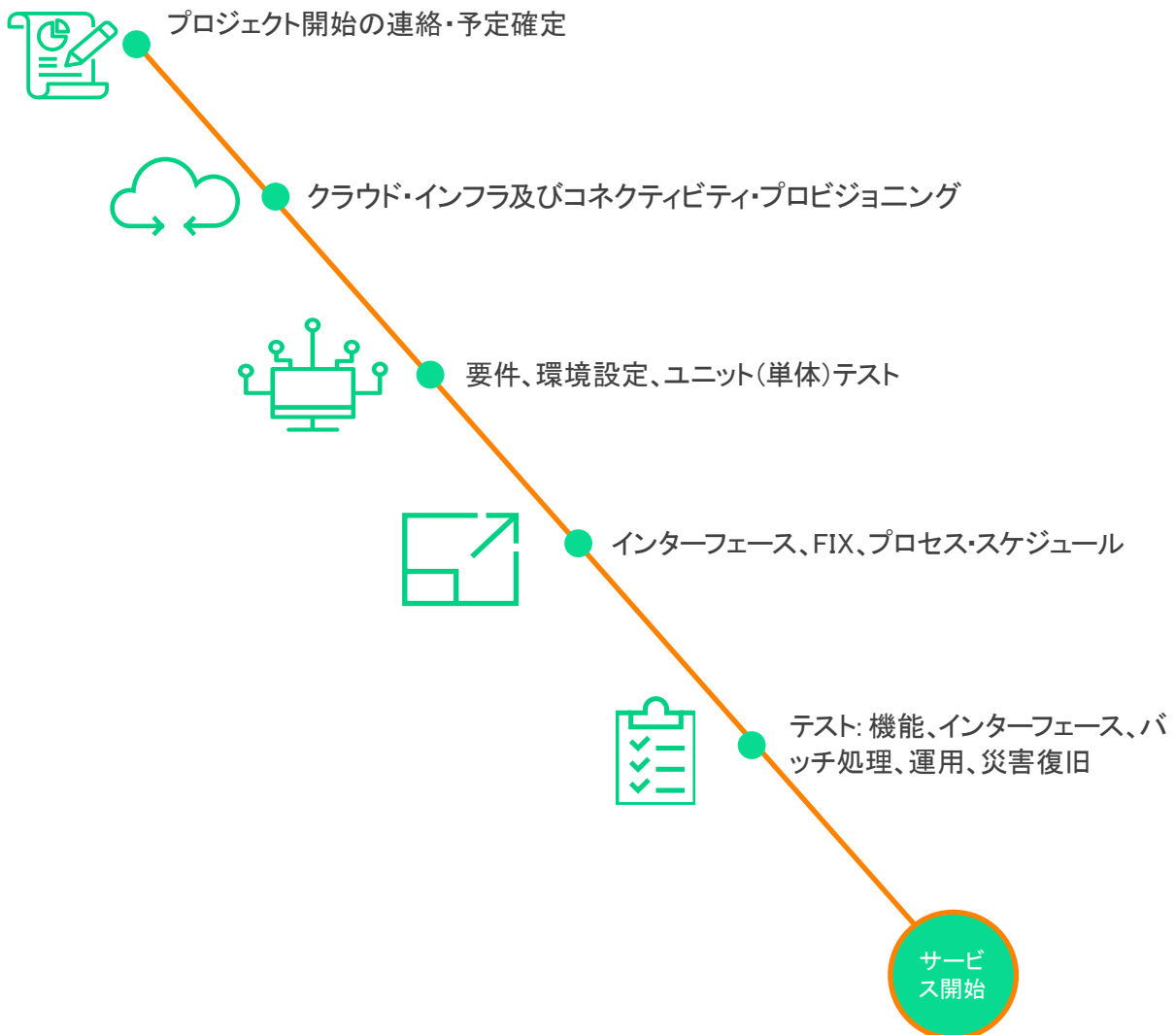
顧客別にスポークが存在することによって、システム及びネットワークの分離と地理的近接性は確実なものとなり、セキュリティ、運用の最適化、データ保存場所指定のサポートはいずれについても機能が高くなります。

メリット

ハブ&スポーク型デザインによって、お客様向けサービスの拡充を重視するチャールズリバーがその最新サービスを効率的かつ迅速に提供することができます。

Azureへの移行

チャールズリバーのグローバル・サポート・チームが確立されたメソドロジーに基づいて、Azureクラウドへの効率的でスムーズな移行を支援します。そのアプローチの基本はお客様との緊密な協力、協働、意思疎通です。当社は、最適のサービスを実現するために、その移行実行チームをオペレーション、データ処理、ソフトウェア、その他の関連部門のスペシャリストで構成します。Azure上でのCharles River IMSへのスムーズな移行を確実なものとするために、当社のクライアント・リレーションシップ・マネジャーがお客様と密接に協力し、移行計画全体を統括します。



チャールズリバーについて

チャールズリバーは、ステート・ストリートのグループ会社です。チャールズリバーが開発した投資管理プラットフォームであるCharles River IMSは、世界の30カ国以上の資産運用会社、アセットオーナー、ウェルス・マネジメント機関、ヘッジファンド、保険会社のフロント/ミドルオフィスで使われています。チャールズリバーのお客様の運用資産総額は30兆ドル超に上ります。ステート・ストリートのミドル/バックオフィス業務のケイパビリティと共に、チャールズリバーのクラウドベース・ソフトウェアテクノロジーは、ステート・ストリート・アルファ(State Street Alpha SM)の根幹を構成します。Charles River IMSは、様々な資産クラスにおけるポートフォリオ管理及びリスク管理からトレーディング、約定後決済に至るまで一貫して一元的コンプライアンス及びデータ管理を可能にすることで、投資プロセスの自動化・簡素化を実現します。チャールズリバーは、お客様が独自の資産運用の追求や資産クラスミックスの実現に必要なデータ、分析、運用アプリ、流動性を求めて、他社が提供するサービスにシームレスにアクセスができるように、第三者プロバイダーとのエコシステムの強化に取り組んでいます。米マサチューセッツ州バーリントンに本部を構え、11地域のオフィスで働く1000名以上の従業員がお客様をサポートいたします。(数字は2021年2月現在のもので)

ステート・ストリート・コーポレーションについて

ステート・ストリート・コーポレーション(NYSE: STT)は、機関投資家を対象に投資サービシング、投資運用、投資リサーチ、トレーディングなどのサービスを提供する世界有数の金融サービス機関です。ステート・ストリートは、2020年9月30日現在、保管・管理資産36兆6000億ドル、運用資産3兆1000億ドル*を有し、世界の100を超える地理的市場で、総勢約3万9000名の従業員を擁して、業務を展開しています。詳細については、ステート・ストリートのウェブサイト(www.statestreet.com)をご覧ください。

*運用資産は2020年9月30日現在のもので、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・ファンズ・ディストリビューターズ(State Street Global Advisors Funds Distributors) LLC (SSGA FD)が単独の販売エージェントとなっているSPDR®商品に関連する資産810億ドルが含まれています。SSGA FD及びステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズは関連会社です。

Charles River Development - State Street Companyは、State Street Corporation(マサチューセッツ州法人)の100%子会社です。

本文書及び本文中の情報(以下、総称して「本コンテンツ」といいます。)は、市場その他の状況に基づき通知なしに変更されることがあり、State Street Corporation並びにその子会社及び関連会社(以下、「State Street」といいます。)の見解を反映していないことがあります。本コンテンツは、一般的な情報、説明及び/若しくはマーケティングの目的のため、又は予備協議に関連してのみ提供されるものです。本コンテンツは、顧客若しくは潜在顧客の特定の投資その他の財務目的若しくは財務戦略、又は顧客の法律上、規制上、税務上若しくは会計上の地位を考慮したものではなく、また包括的なものでもなく、顧客若しくは潜在顧客の対応する投資その他の財務上の決定に関する慎重な独立した検討に代替するものでもありません。本コンテンツは、投資調査又は法律上、規制上、投資上、税務上若しくは会計上の助言を構成するものではなく、有価証券その他の商品の売買の申込み又は勧誘でもなく、またState Streetによるいかなる拘束力のある契約上の合意又は義務を構成することを目的とするものでもありません。本コンテンツは、作成時に信頼できるとされた情報源から作成され、かつ取得されたものですが、「現状有姿」で提供されるものであり、State Streetは、その正確性、適切性、適時性、商品性、特定目的への適合性、第三者の権利の非侵害その他を含みますがこれらに限定されない、いかなる種類の約束、表明又は保証も行いません。State Streetは、本コンテンツに起因または関連する請求、損失、責任、損害(直接、間接、特別若しくは結果として生じるものを含みます。)、経費又は費用について、契約、不法行為その他のいづれに基づいて生じるかを問わず、全ての責任を否認します。本コンテンツは、小売顧客を対象とするものではなく、又は配布若しくは使用が適用法令に反する法域若しくは国の個人若しくは事業体に配布するものではなく、当該個人若しくは事業体によって依拠されるものでもありません。本コンテンツには将来の見通しに関する記述が含まれる場合がありますが、当該記述又は予測情報は、将来の業績に関する保証又は信頼性のある指標ではなく、実際の業績又は成長が、示された又は予測された業績又は成長と大きく異なる可能性があります。過去の業績は将来の業績を保証するものではありません。State Streetの事前の書面による同意なく、いかなる形式又は方法であっても、本コンテンツの再版、販売、複製、配布、又は変更は許可されていません。

貴殿の法域におけるこれらの商品及びサービスの提供又は販売は、State Streetが、単独の裁量で必要とみなす内部承認及び外部承認を受領することを条件とします。詳しい情報については、貴殿の営業担当者にお問い合わせください。

©2021 STATE STREET CORPORATION